

塾と過去問の類題で学習効果をさらに高める

対象開始時期 6年生夏休み以降

【大方針】

塾の学習や過去問演習と並行して利用しましょう。
教材と練習テスト、またはコベツバ特訓を活用し、スラスラ解けない問題・ポイントを狙い撃ちで対策しましょう。

【どんな方が対象？】

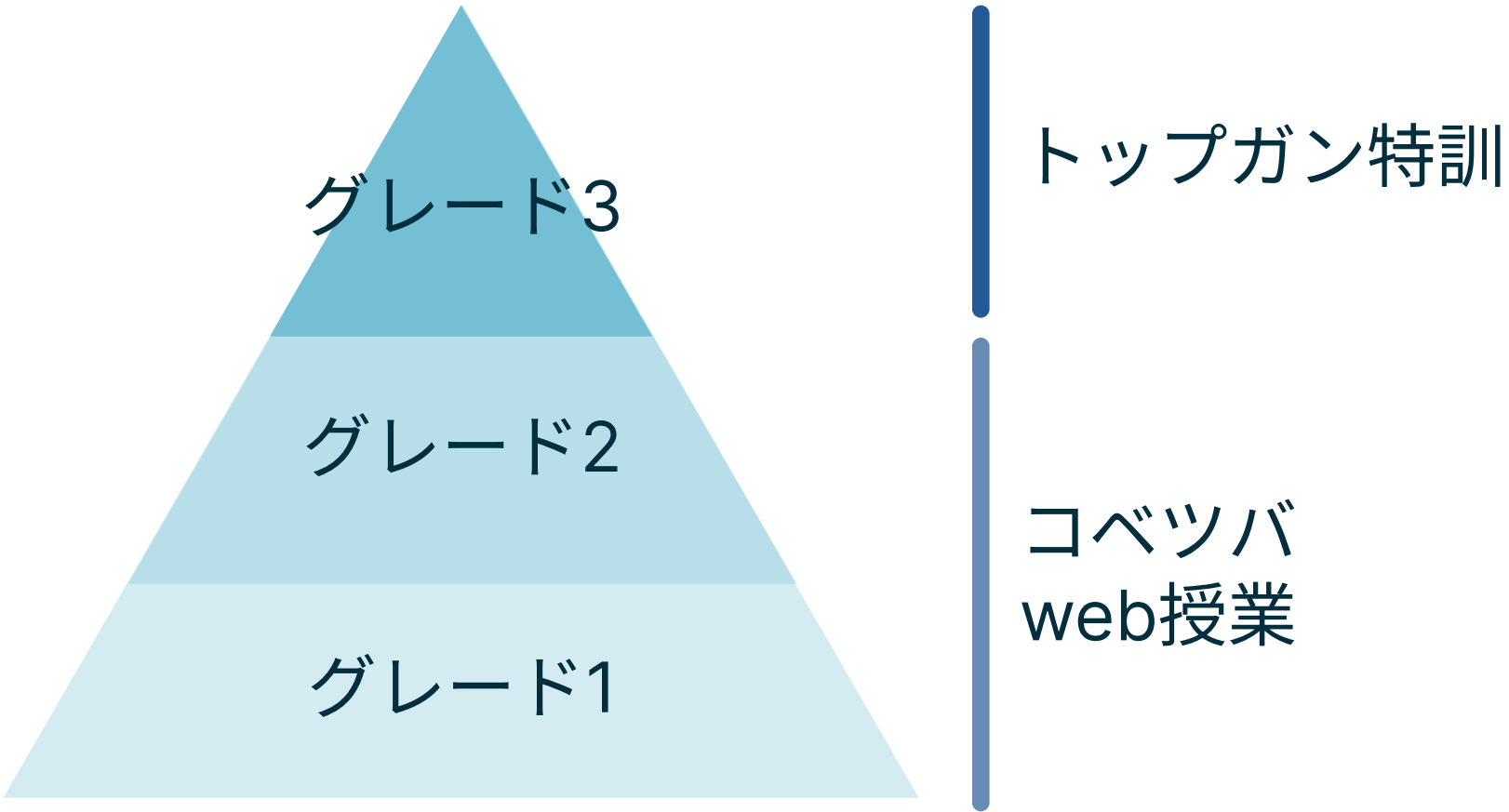
- ・コベツバの塾解説サービスStandBy、またはコベツバの過去問解説を利用しており、類題を充実させたい方。
- ・過去学習した内容含め、基礎から安定させたい方。
- ・学習した内容を入試本番で確実にアウトプットできるようになりたい方。
- ・コベツバのゲーム性で、算数の学習モチベーションをアップさせたい方！（習得レベルに応じて、武器が手に入り学習の成果が可視化されます）

【コベツバweb授業の構成】

「グレード」とは

ポイント（技術）の難易度です。
難易度や入試での出題頻度をもとに3段階で分類されています。

グレード1：土台となるポイント（168ポイント）
グレード2：入試でメインとなるポイント（230ポイント / 塾では190コ程度習う）
グレード3（トップガン特訓）：最難関校で差がつくポイント
※コベツバweb授業で学べるのはグレード1・2となります
※グレード2も前半/後半に分かれており、グレード2 前半までがメジャーなポイントです。



「～の型」とは

ポイント学習にはポイント教材と対応する練習テストが内包されており、どちらも2つの難易度（型）に分かれています。

○共通の型

ポイント（技術）を素直に使うオーソドックスな問題群。
一般的な塾テキストも、6年前半までは8割程度このレベルの問題が掲載されています。
対象者：志望校問わず全員

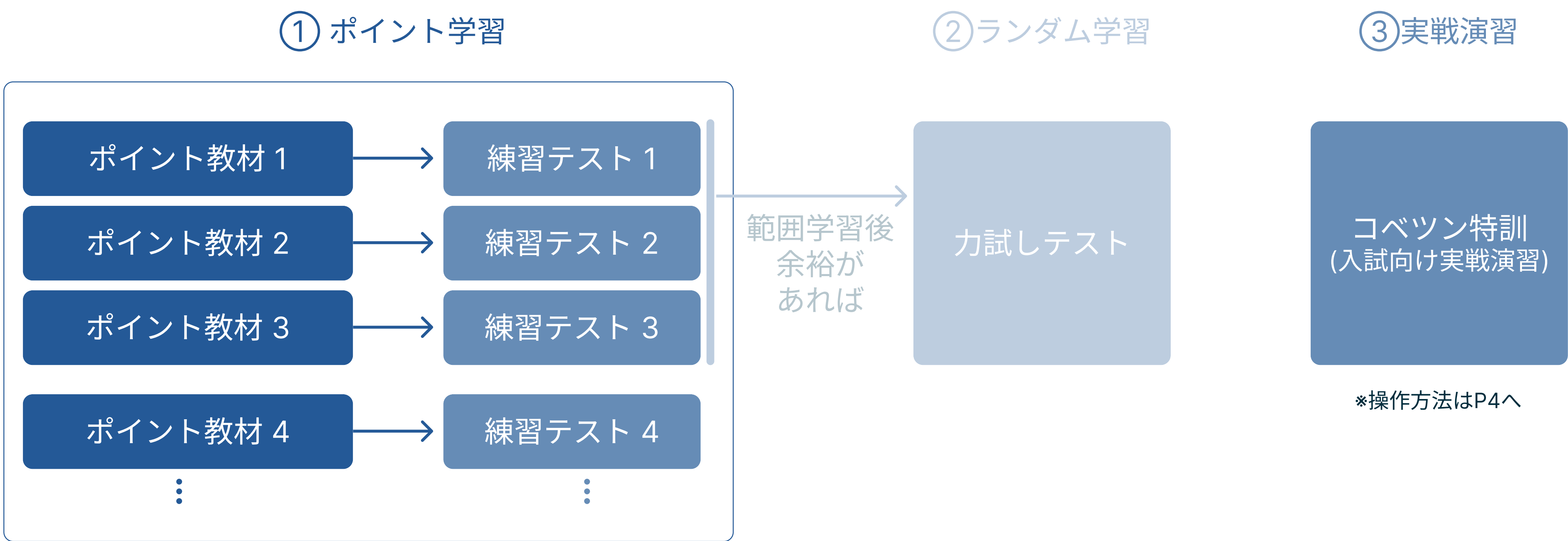
○難関の型🌀 ※全ナンバーではなく、約10ポイントに1つございます

ポイント（技術）を異なる角度から利用する少し複雑な問題群。難関校の入試では出題率が高い一方で、塾のテキストではあまり登場しないため、意外と忘れやすく受験生の差がつきやすいところです。コベツバでは丁寧に導入し、解けるように持っていきます。
難関校志望の人はそれ以下の偏差値でも、入試が近づいている6年後半以降はできる限り学習しましょう。
※先取りで学習する場合や、算数の苦手意識が強い場合は、共通の型をまず仕上げることを推奨します。
迷った場合は、試してみて感触次第で両方同時に取り組むことに決めても構いません。2周目の復習で取り組んでも良いでしょう。
対象者：難関校（S58やY65以上）志望者。※共学の付属校（慶應や筑附）は除く

学習時間目安	グレード1	グレード2
ポイント教材	合計6問：15~30分	合計6問：15~40分 ※ グレード2 後半は難しく時間がかかります
練習テスト	合計2問 5~15分(直し込み)×2セット	合計2問 5~20分(直し込み)×2セット

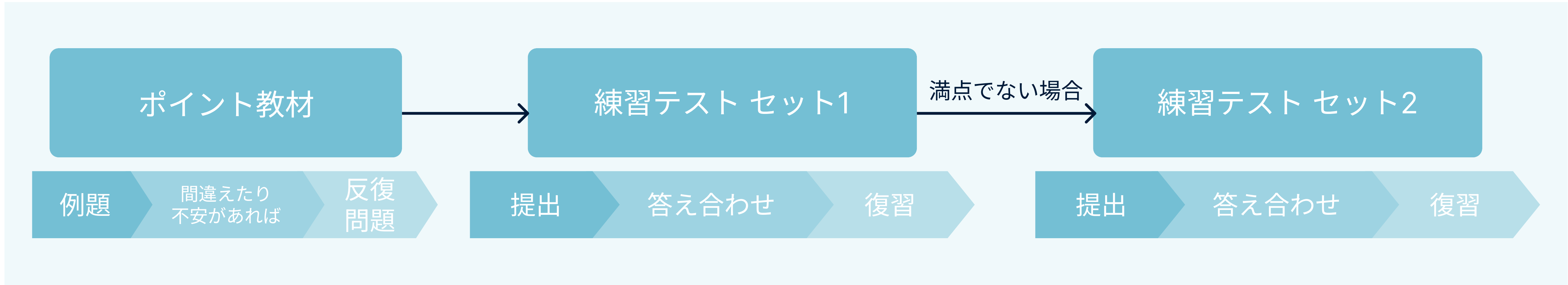
Gコースの学習の流れ

塾や過去問の教材でつまづいており基礎的な練習をしたい方は、① ポイント教材 ＞ 練習テスト の順序で学習を進めてください。基礎的な練習ではなく、追加のバリエーションや実戦演習が欲しい時は、③ コベツン特訓に進みましょう。



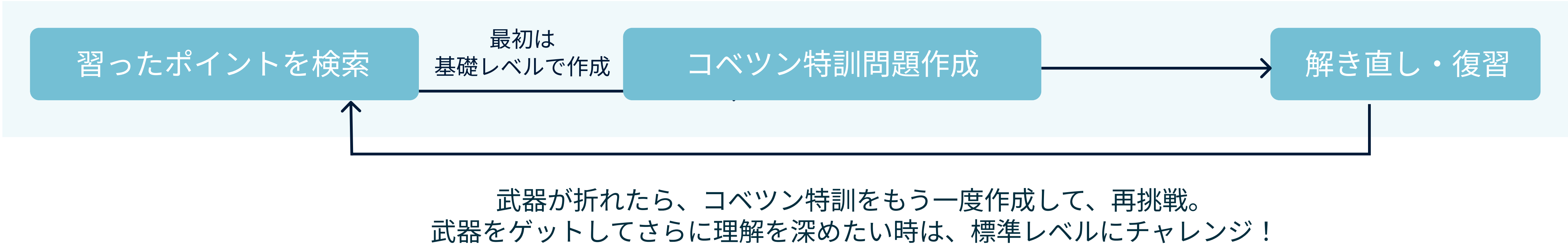
① ポイント学習について（共通の型/難関の型共通）

入試頻出の典型問題を厳選して集めたトレーニングです。ポイント教材＞ 練習テスト セット1＞ セット2 の順番で学習を進めてください。ただ、練習テスト セット1が満点でなかった場合は、セット2にも取り組見ましょう。ポイントに少しでも不安がある場合は、ポイント動画を見てからポイント教材の問題に取り組むことをおすすめします。



③ 実戦演習について

各ポイントの学習が完了したら、コベツン特訓で剣1本以上の武器1個に絞り、特訓を作成してください。作成した問題で実戦演習を積みましょう。コベツバでは正解すると武器がもらえる仕組みとなっています。間違えた問題もしっかり復習して自信をつけたら武器が増えるまで2-3回トライしましょう！



さあ、まずはコベツバweb授業無料メンバーになりましょう。
コベツバが初めての方は、以下からアカウントを作成しましょう。無料で体験が可能です。

[無料で体験授業を始める >](#)

コベツバ他のサービスを既に利用していますか？
その場合は、以下より既存のアカウントでログインしてください。
お子様情報を入れた後に現れる「学習ホーム」から「コベツバweb授業」を選びましょう。

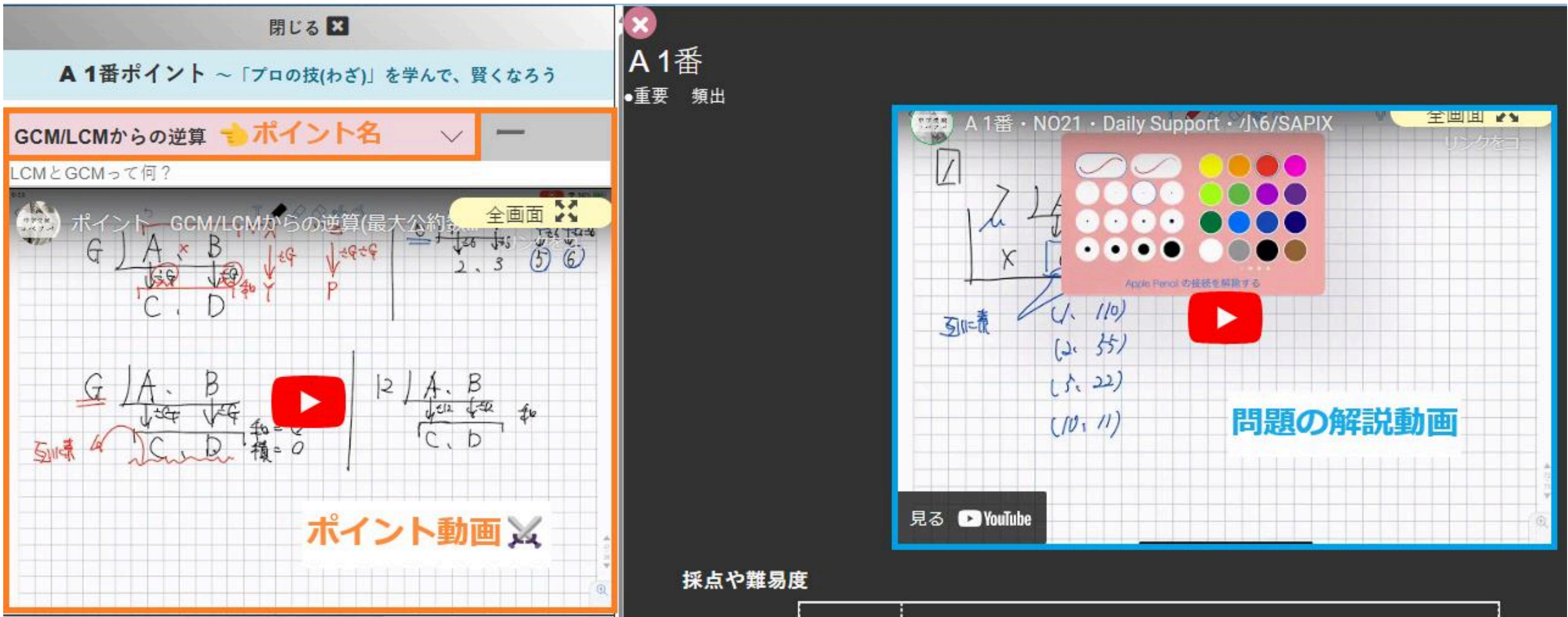
[ログイン >](#)

Gコースの操作方法

ポイントに対応する補強問題を探し、問題を見つけるところまでの流れをご説明します。

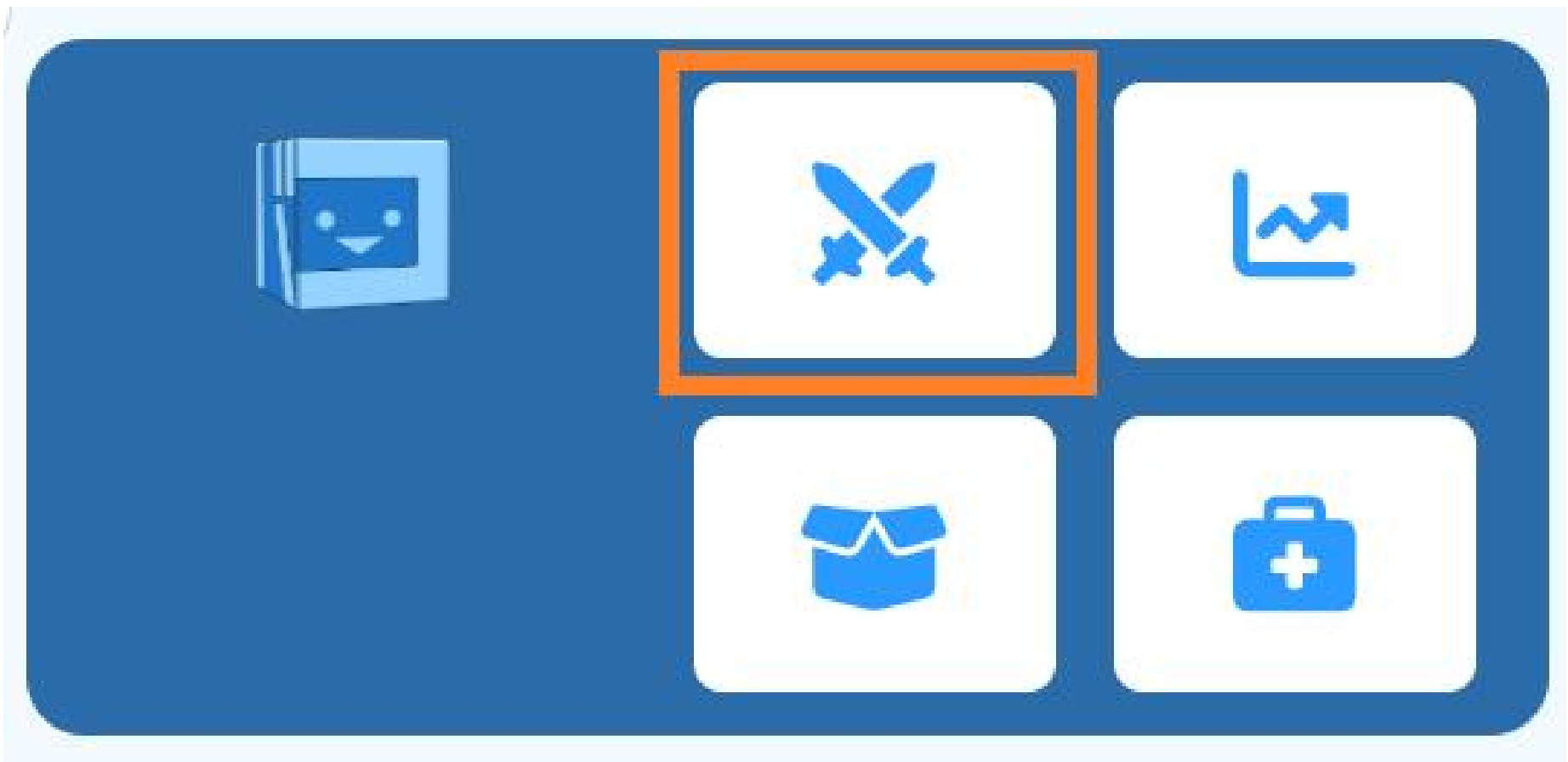
① 補強したいポイントの名前をメモする

コベツバ過去問や、スタンバイ（コベツバの塾解説サービス）で補強したい問題のポイントの名前をコピーしましょう。
パソコンでご利用の場合ポイントは問題解説の「左半分」、スマホ・タブレットの場合「上半分」にあります。



② 武器一覧へ

コベツバホームの「武器を探す」ボタンを押して、武器一覧を表示します。



Gコースの操作方法 続き

③ ポイントを探す 🔍

武器一覧の上の検索バーにポイント名を入れるとポイントが出てきます。（単元名などでも検索できます）



④ 練習教材を参照する 👁

ポイント学習を希望する場合、「教材で学習」ボタンから、ポイント教材 (*)を参照しましょう。
実戦演習を希望する場合、難易度のボタンをクリックして、「コベツン特訓を作成」ボタンから特訓を作成しましょう。
難易度は基礎・標準がおすすめです。



作成した特訓はコベツバホームの「保存ボックス」からご確認いただけます。

